

2023年7月4日

アウトライン

2023年6月23日、EU理事会は、制裁回避を防ぎ、ロシアの歳入をさらに減少させるために、第11次対ロシア経済制裁パッケージを採択しました。

メンバー各位

EUの第11次対ロシア制裁パッケージ

2023年6月23日、EU理事会は、制裁回避を防ぎ、ロシアの歳入をさらに減少させるために、[第11次](#)対ロシア経済制裁パッケージを採択しました。

最も注目すべき制裁措置の概要は以下の通りです。

STS船舶間貨物移送と AIS 操作

2023年7月24日以降、EU域内へのロシア産原油・石油製品の輸入禁止措置、または、ロシア産原油・石油製品に関するプライスキャップ制度に違反したとEU加盟国の管轄当局が疑う合理的な理由がある場合、船舶間貨物移送(STS)を行った船舶は、EU域内の港・閘門へ立ち入り禁止になります。この禁止措置は、船籍を問わず、すべての船舶に適用され、EU域内の港・閘門への航海中に行ったSTSに適用されます。

いかなる場合においても、EU加盟国の排他的経済水域内またはEU加盟国沿岸の基線から12海里以内で行うSTSについては、港・閘門へ入港する、少なくとも48時間前に当該EU加盟国の管轄当局へ通知しなければ、船舶のEU域内の港・閘門への入港は禁止されます。同様の禁止事項は、SOLAS規則V/19 2.4項に違反して、船舶自動識別装置(AIS)の信号を違法に妨害、停止し、あるいは無効にして、ロシア産原油・石油製品を輸送した疑いのある船舶にも適用されます。

しかし、環境問題を含む海上安全、海上での人命救助、また人道上の目的で、このような船舶がEU領域内の港・閘門へ入港することは、例外的に認められます。

陸路による輸送

EUは、ロシア国外で登録されたトラックで牽引される場合を含め、ロシアで登録されたトレーラーやセミトレーラーを使用し、陸路でEU域内へ貨物を輸送することを新たに禁止しました。

制裁回避の防止

同パッケージは新しい制裁回避の防止措置を導入しました。その防止措置により、EU加盟国は、継続的かつ特に制裁回避のリスクが高いと考えられる特定の第三国への、特定の制裁対象物品・技術の販売、供給、移転または輸出を制限できるようにします。

この「制裁回避の防止措置」は、EU加盟国による特定の第三国への個別措置や働きかけが制裁回避を防止するために不十分であると考えられる場合にのみ、例外的かつ最終手段として発動されます。当該措置には、EU規則833/2014の附属書IVへの事業体の追加など、個別のの指定やその他の措置が含まれる場合があります。

2023年7月4日

輸出入の規制と制限

第11次パッケージでは、ロシアの防衛・安全保障分野の技術強化に寄与する可能性のある制限品目のリストが拡大され、電子部品、半導体材料、電子集積回路およびプリント回路基板の製造および試験装置、エネルギー物質や化学兵器の原料、光学部品、航法機器、防衛部門で使用される金属、船用機器が含まれています。

また、理事会規則844/2014の附属書XVIIIに記載されている制裁対象となる鉄鋼製品について、第三国で加工されたものを輸入する業者は、当該製品の原材料がロシア産でないという証明が求められるようになり、ロシアへの輸出制限がさらに強化されました。

ロシア通過の禁止

同パッケージは、EU加盟国から第三国に輸出される特定の機密物品がロシアを通過することを新たに禁止し、制裁回避を防止するためにEU加盟国と第三国との二国間または多国間の協力関係を強化しています。これにより、ロシアの軍事・技術の強化、防衛・安全保障分野の発展に寄与する可能性のある物品と技術、ジェット燃料や燃料添加剤を含む航空・宇宙産業で使用される物品と技術について、EU加盟国からロシア領を経由し第三国に輸出することが禁止されます。

エネルギー

ドルジバ石油パイプラインの北側ルートでロシアから送られる原油供給に対してドイツとポーランドに与えられた一時的な制裁の適用除外措置は、2023年6月23日をもって終了します。しかし、カザフスタンや他の第三国で生産された石油を、ロシアを経由し、ドルジバ石油パイプラインを通じてEUに輸入することは、引き続き可能となっています。

ロシアにあるサハリン2プロジェクトに対する適用除外は、日本のエネルギー安全保障の必要性から、2024年3月31日まで延長されます。カスピ海パイプライン・コンソーシアム(CPC)は、インフラの適切な維持と運営を保証するために、関連する融資や金融支援の提供を含め、厳密に必要な特定の物品または技術の販売、供給、移転、または輸出に関する既存の禁止事項に、一定の適用除外が導入されました。制裁回避のリスクを防止するために、この特例措置には厳格な条件が付されています。

ロシアが関与する貿易は、現在重大な法規制の対象となっています。適用される制裁措置に違反する貿易については、保険カバーを提供できないことに引き続きご留意いただく必要があります。また、ロシア経由あるいはロシアからの貿易に従事する前に、関係者、貨物および貿易に関してデューデリジェンスを尽くしていただくことをお勧めいたします。

国際P&Iグループ(IG)加盟のすべてのP&Iクラブは、同様の回覧を発行しています。

UK P&I クラブ 日本支店